

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 7 月 1 日(2024.7.1)

【公開番号】特開 2023-20011(P2023-20011A)
【公開日】令和 5 年 2 月 9 日(2023.2.9)
【年通号数】公開公報(特許)2023-026
【出願番号】特願 2021-125121(P2021-125121)
【国際特許分類】
A 63 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 6 月 21 日(2024.6.21)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

N 回の単位演出が発生する複合演出を実行することが可能な遊技機であって、
前記単位演出のそれぞれにおいては、M 個の種類がある（N Mである）候補事象のうち
のいずれかが発生することが示され、
前記複合演出は、N 回の前記単位演出のそれぞれにて互いに異なる種類の前記候補事象
が発生することが示される非重複結果よりも、N 回の前記単位演出のうち二以上の前記
単位演出にて同じ種類の前記候補事象が発生することが示される重複結果の方が、遊技者
に有利な結果とされていることを特徴とする遊技機。

30

【請求項 2】
前記重複結果は、N 回の前記単位演出の全てにて同じ種類の前記候補事象が発生するこ
とが示される完全重複結果の方が、N 回の前記単位演出のうちのある前記単位演出とそれ
とは別の前記単位演出とで異なる種類の前記候補事象が発生する一部重複結果よりも、遊
技者に有利な結果とされていることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】
当否抽選に用いられる当否抽選情報のうち、対応する当否抽選結果の報知が完了してい
ないものを保留情報として所定数を限度に記憶する記憶手段を備え、
前記記憶手段に記憶されている保留情報の存在が保留図柄として表示され、
前記保留図柄の態様は、対応する当否抽選結果が当たりとなる蓋然性を示唆するもので
あり、
前記候補事象の一種は、前記保留図柄の態様が変化することであることを特徴とする請
求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。

40